もっと
村が好きになる情報紙

December
2019
第788号
12

［広報］すめがわ

PUBLIC RELATIONS SAMEGAWA



【特集】自慢の景観

秋晴れの下、収穫した大根を洗う関根タケさん（余所内）。
にこやかな表情で作業する姿がとても印象的です。
村で良く見られる農家の様子。皆さんの目にはどのように映りますか？
毎年、村内の風景を撮影するために多くの写真家が村を訪れています。
ここに村の魅力のヒントがあるかもしれません。

［広報］すめがわ PUBLIC RELATIONS SAMEGAWA
December 2019 12
令和元年12月1日発行（毎月1日発行）
第788号（昭和27年9月創刊）
発行／福島県鮫川村　編集／鮫川村役場総務課
〒963-8401 福島県東白川郡鮫川村大字赤坂中野字新宿39番地5

ぼく・わたしの夢 〔第50回〕 鮫川小6年生



生田目 真歩（まお）さん

バレーボール選手を目指して

私の目標は、家族を大切にすることです。私が大きくなるまで優しく育ててくれたから、家族をずっと大切にしたいと思いました。

私はいま、スポ少でバレーボールをやっています。中学校でも高校でも大学でも続けて、レギュラーを取りたいと思います。将来の夢は、バレーボール選手なのでしっかり努力して練習に取り組みたいと思います。



鈴木 楓（かえで）さん

パティシエールになりたい

私の将来の夢は、パティシエールになることです。パティシエールになっておいしいお菓子を作りたいです。

いま、学校で頑張っていることは、自学です。算数が苦手なので、5年生の算数のふくしゅうをしています。

中学生になったら、べんきょうやたっきゅうを頑張っていきたいです。



中川西 悠（ゆう）くん

サッカー選手になりたい

ぼくの将来の夢は、サッカー選手になることです。テレビで見た選手の動きにすごいなと感動し、サッカー選手になりたいと思いました。ぼくも1日1日を大切に努力して、スペインの強ごうチームバルセロナに入り、得点王などとって活やくしたいです。

中学生になったら勉強もむずかしくなるので、ついていけるようにがんばりたいです。

【特集】

自慢の景観

―写真家が見る鮫川村の魅力

美しい景色を求めて

赤、オレンジ、黄色。鮮やかな紅葉をくぐり、激しい水流が駆け抜けていく強滝（こわだき）。連日、たくさんの人がこの美しい景色を目当てに鮫川村を訪れています。いわき市から来た写真家の柏舘健さんと光子さんも秋の景色を求めてカメラを片手に鮫川村を歩きます。二人の撮影の様子に密着しました。



左から柏舘光子さん、関根タケさん、柏舘健さん

この日、柏舘さんが訪れた先は関根タケさん（余所内）のお宅。収穫した大根を洗って干していました。「おばあちゃん、来たよ！」と元気よく話しかける柏舘さん。「おー、よく来たね」と笑顔で返す関根さんも嬉しそうです。いろいろな会話をしながら、柏舘さんはシャッターを切っていきます。

撮影をきっかけに深まる交流

もともと山や花、農村風景などが好きで、各地に赴（おもむ）いて撮影していた柏舘さんは、第3回鮫川村フォトコンテスト（平成23年）から鮫川村を訪れるようになりました。撮影の中で村のさまざまな人と交流を重ね、関根さんと付き合い始めたのは2年前。凍（し）み餅の評判を聞いて撮影に来たことがきっかけでした。

柏舘さんは、村の魅力について「なんと言っても住民の方の優しさ、温かさでしょうか」と話します。初めて会う人にも「お茶でも飲んでいって」と笑って迎える村の人の優しさは、特に魅力的に映ったそうです。

この日の撮影に関根さんは「たいしたもんだ、こりゃあ長生きしてしまう」と、終始笑顔で応えていました。



撮影の合間にお手伝いなども行います



作業する関根さんを撮影する光子さん



強滝（こわだき）
国道349号沿いのおよそ2キロメートルにわたる渓流。紅葉の時期には辺りの木々が鮮やかに色づく。福島県の自然環境保全地域にも指定されている。



「よく来たね」「まずはお茶でも一杯」が鮫川のおもてなし



米寿を迎えた関根さんは元気いっぱい。いつも笑顔で迎えてくれます



「おばあちゃんは何でも食べられていいね」と会話がはずみます

地域のありのままの生活が魅力になる

関根さんのお宅では特別なことをしているわけではありません。元気なおばあちゃんがいて、昔ながらの農業を続けている普通の農家です。柏舘さんには、そんな村の生活の中の「あたりまえ」が魅力に感じられ、毎年村を訪れては地域のさまざまな人たちと交流を深めています。



柏舘さんの写真では「あたりまえ」が魅力的に写ります

写真家が見る鮫川の魅力

村を訪れる写真家は他にもたくさんいます。毎年、村のフォトコンテストには多数の応募があり、今年は134点の中から審査が行われました。季節の一瞬をとらえた写真の数々は個性豊かで、村のさまざまな顔を表現しています。写真を撮る皆さんは、村の景色をどのように感じているのでしょうか。

次ページでは、コンテストの受賞者が見る鮫川村の魅力についてインタビューしました。

鮫川村フォトコンテスト
「鮫川村の四季を感じる風景」をテーマに平成21年から募集が始まった。以来、毎年開催され、今年で11回目を迎える。撮影月ごとに入選作品を選出し、村が発行するふるさとの四季カレンダーにそれぞれの作品を掲載している。平成26年には、第1回～第5回の入賞作品を掲載した写真集が発売された。



昨年は、関根さんを撮影した写真が村フォトコンテストで準特選に選ばれました

Profile【プロフィール】



柏舘　健さん(72)
いわき市在住

岩手県釜石市出身。いわき市の化学会社に勤務し、定年を迎える数年前から写真の撮影を始める。東日本大震災の惨状に大きなショックを受け、以来、人の元気な姿、絆などを通じて町の復興の様子などを撮影をするようになる。写真を一つのメッセージと考え、鮫川村内でも家族の絆や村の元気な姿を中心に撮影している。鮫川村フォトコンテストでも多数の実績を持つ。【準特選(第4回、第6回、第10回、第11回)、特別賞(第9回)】

受賞者インタビュー
写真家の目線

今年で11回目を迎えた鮫川村フォトコンテスト。11月16日、「鮫川の食を楽しむ会」に先立ち、受賞者の表彰が行われました。受賞された方は、村のどこに魅力を感じて写真を撮っているのでしょうか。

「天文台に来て星空を見てください」



特選
山内 壮介さん(60)
棚倉町

鮫川村とは鹿角平天文台ができる頃からの付き合いで、もう30年以上になります。当時、ハレー彗星を観測できる場所を探していたことがきっかけで知りました。鹿角平は見晴らしがよく、暗いので星空の観測には良いところですね。奥日光と比較しても遜色がありません。

私は村に住む皆さんにも、もっと星空に目を向けてほしいと願い、毎年応募しています。もちろん、写真と肉眼では見え方が異なりますが、感動が少しでも伝われば、と期待しています。

これからの季節は晴天率が上がり、寒期に入ると星空をよりきれいに見ることができます。ぜひ天文台に足を運んで、感動を体感してほしいですね。

(山内氏談)



特選「まんてん」

「歩きながら景色を探す楽しみがある」

フォトコンテストがきっかけで鮫川村を知りました。今年、初めて入選することができて嬉しく思います。

鮫川の景色の良さは、私もまだすべてを見たわけではないのですが、奥深さがあり、「もっとまわってみたい」と思わせてくれます。

最近は県道242号沿いの景色が気になっていますね。朝霧が出たような風景が撮れるのではと、期待しています。柿なども良いですね。とにかくフラフラと歩いてみたいと思います。

(渡邉氏談)



審査員特別賞
渡邉 廣壽さん(64)
栃木県壬生町



審査員特別賞「新緑の流れ」

鮫川の食を楽しむ会
村内で生産された農産物をふんだんに使った料理を楽しむパーティー。会場内にはたくさんの料理が並び、鮫川村の食の豊かさを実感することができる。

鹿角平天文台
鹿角平観光牧場内にある天文台。開けた丘の上にあることから星の観測には最適な環境になっている。事前に予約をすることで、インストラクターと一緒に無料で星空観察が楽しめる。予約は村農林商工課商工観光係(☎49-3113)まで。



Interview【インタビュー】

鮫川村は、寒暖の差が激しく四季それぞれに風景の変化があります。観光地はもちろんですが、村のどこに行っても変化に富んでいる環境が撮影するうえでは面白いですよね。

さて、今年のフォトコンテストですが村長賞(特選)と審査員特別賞の枠を月別入賞と別に設けたことで、より柔軟に作品を選ぶことができました。山内さんの作品では、冬のオリオン座など一見わかりにくいかもしれませんが季節感があり、星空がとても良く見えます。空気がきれいじゃないとこうはいきません。これは鮫川の大自然の美しさを表現しており、コンテストの主旨にも一致しているのではないでしょうか。また、渡邉さんの作品は、水の流れを上手に撮影しています。新緑の光の状態も非常に良くて、特別賞としました。撮影場所の強滝は、紅葉の写真が多く出されますが、このような新緑を撮ったものは珍しく、これは村の宣伝にも活用できるのではないでしょうか。

鮫川の素晴らしさは大自然が多く残っているということです。年間を通して星や渓流の水をきれいに撮ることができます。そして、特に新緑と紅葉の季節は素晴らしいですね。私も鮫川の写真を良く撮っています。冬も水がきれいなため、氷の写真が非常にきれいなんですよね。これから冬の季節のおすすめは氷、雪、霧氷などです。鮫川村ならではの写真がきっと撮れるはずです。

コンテストは来年も実施されると思います。皆さまの自慢の1枚をお待ちしています。

鮫川村の美しい大自然 キーワードは星と水



審査委員長
加藤 明氏(74)
矢祭町

福島県写真連盟副会長。日本光画会会員。平成6年に、福島県勤労者美術展写真の部「労働大臣賞」を皮切りに、全国規模の写真展で数々の賞に輝く。鮫川村フォトコンテストでは第1回から審査員を務めている。

Voice【受賞者の声】

昔ながらの素朴さに魅力がある

鈴木紀秀さん(85)　棚倉町



ツツジの季節の朝日山が良いですね。山登りも好きなので、毎年来ています。丁度いいあんばいで私の年齢でも歩いて登ることができます。農村風景に昔ながらの素朴さが残っているのも魅力です。

四季折々に撮影する楽しさを感じることができる

柳下久志さん(45)　矢吹町

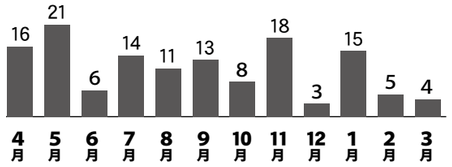


軽く霜が降った早朝が好きです。タイミングが合えば霧氷を見ることができ、見慣れたところがまったく違う景色になります。同じ景色もいろいろな角度で撮影し、楽しむことができるのがいいですね。

他にもこんな声が聞けました

○四季の表情が豊かで写真に収めて歩くのが楽しい。
○地元の人との交流も楽しみの一つですね。
○冬の景色は色がない分神秘的で好きです。撮影に夢中なので寒さはへっちゃらです。
○鮫川に残る原風景の中にいると、いろいろなものから解放された気分になれます。

フォトコンテスト撮影月別応募件数
冬季は応募作品が少ないので、これからの季節、ぜひ撮影に挑戦してほしい。





「また来ます」と笑顔で話す柏舘さん

足元に目を向けて

最近ではテレビやパソコン、スマートフォンなどの画面を通して、家にいながら世界のどこの景色でも見ることができるようになりました。しかし、便利になった反面、実際に自然の中に身を置き、人の営みを肌で感じる機会は少なくなっています。

このような背景もあり、村の生活には人を感動させる確かな輝きが宿っています。ありのままの自然や生活にもう一度目を向けてみませんか。私たちの足元にはたくさんの価値あるものが眠っています。

その価値を気付かせてくれるのは、写真であり、村の外からくる人たちなのかもしれません。

（特集「自慢の景観」終わり）

あなたの自慢の景観はどこですか

村で生活をしていて、感動する景色に出会ったことはありませんか。
村に住んでいるからこそ知っている、あなたの「隠れた名所」を教えてください。

叉石（さすいし）のモミジ（山口～石井草）



小さい頃は学校の帰りによくここで遊びました

村道新宿古殿線沿いにある東堂山の石が目印。強滝へとつながる石井草川の流れと、紅葉の色彩が美しいスポット。

舟木りい子さん
岡田

関口の紅葉（関口～関下）

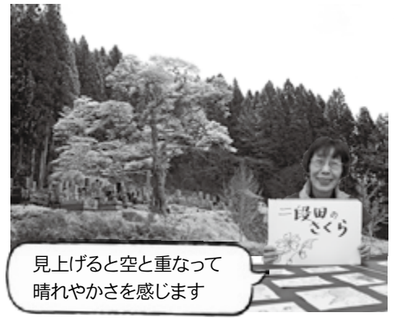


通勤で通りますが美しさに目を奪われる景色です

村道関下関口線の脇道。紅葉の季節は緑から赤まで美しいグラデーションが見られる。

岡部和宏さん
世々麦

二段田のひがん桜（二段田）



見上げると空と重なって晴れやかさを感じます

樹齢およそ350年を数え、枝が空に向かうように広がる大きな桜。青空とのコントラストが美しい。

絵てがみ愛好会
大池和子さん
新宿

墓地石山農村公園（余所内）



ここは隣町の花火大会も眼下に見える特等席です

標高580.3メートルの墓地石山。山頂からは男体山や那須連峰が一望できる。

大竹洋喜さん
菅ノ目

大竹から見る那須連山（大竹）



空気が澄んでいると遠くまで見通せて気持ちがいいです

戸草から国道349号を北上し、大竹の坂を上り切った瞬間に開けた視界から那須連山を望むことができる。

矢内安男さん
戸草

壇の岡の景色（巡ヶ作）



朝、走るときに陽が差してくる景色は最高です

村の中心部を一望することができ、桜や紅葉など、季節ごとに異なる景色を見せる。

宗田奈々さん、
三瓶紅音さん、
鈴木結さん
鮫川中学校

村人事行政の運営などの状況

村の人事行政運営などを村民の皆さんに理解していただくため「鮫川村人事行政運営等の状況公表に関する条例」に基づき、平成30年度の職員数や給与、服務などの状況について公表します。

問村総務課総務係　☎49-3111

01. 職員の任免および職員数に関する状況

■ 職員数の状況（各年４月１日現在）

（単位：人）

部門	一般行政部門									特別行政部門		普通会計計	公営企業				合計
	議会	総務企画	税務	民生	衛生	農林水産	商工	土木	小計	教育	小計		病院	水道	その他	小計	
平成31年度	1	14	3	15	5	8	4	5	55	10	10	65	2	1	3	6	71
平成30年度	1	14	3	13	6	8	4	5	54	10	10	64	2	1	3	6	70
増　減				2	△1				1			1					1

※特別職（３名）は含めません。

■ 採用および退職の状況

平成30年度採用者数	２人
平成30年度退職者数	２人

02. 職員の給与の状況

■ 人件費の状況（平成30年度普通会計決算）

住民基本台帳人口（平成31年１月１日）	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 B／A
3,392人	3,345,773千円	176,579千円	576,222千円	17.2%

※人件費には、特別職に支給される報酬等も含んでいます。

■ 職員給与費の状況（平成30年度普通会計決算）

職員数 A	給与費			
	給料	職員手当	期末・勤勉手当	計　B
65人	234,092千円	24,755千円	89,337千円	348,184千円

一人あたり給与費 B／A
5,357千円

■ 職員の平均給与額および平均年齢

	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
一般行政職	41.1歳	310,833円	357,814円

■ 職員の初任給の状況

	大学卒	高校卒
一般行政職	183,400円	150,400円

■ 時間外勤務手当の状況

	平成30年度	平成29年度
支給実績	11,254千円	13,119千円
１人当たり平均支給年額	234,000円	243,000円

■ 特別職の報酬等の状況

	給料・報酬月額	期末手当
村長	528,000円	
副村長	481,000円	3.07月分
教育長	455,000円	
議長	234,000円	
副議長	176,000円	3.35月分
議員	161,000円	

03. 職員の人事評価の状況

鮫川村では、平成２８年度から人事評価制度を導入し、職員の勤務成績の評定を一方的に行うこれまでの勤務評定とは異なり、「能力評価」と「業績評価」の両面から評価を行い人事管理の基礎として活用することにより、組織全体の士気高揚、公務能率の向上、住民サービスの向上を目的としています。

04. 職員の勤務条件の状況

■ 職員の勤務時間

１週間の正規の勤務時間	38時間45分
１日の正規の勤務時間	7時間45分
開始時刻	8時30分
終了時刻	17時15分

■ 年次有給休暇の使用状況

	平均取得日数	取得率
平成30年	9.8日	25.3%
平成29年	8.2日	21.6%
増減	1.6日	3.7%

■ 育児休業の取得状況（平成30年度）

	男性	女性
育児休業	０人	３人
部分休業	０人	０人

05. 分限処分と懲戒処分の状況

- 分限処分…なし
- 懲戒処分…なし

06. 職員の服務の状況

■ 服務規律の順守に関する取り組み（平成30年度）

夏季・年末などに周知したほか、選挙の実施時など、必要に応じて随時、職員への周知を行いました。

■ 職員の退職管理の取得状況

再就職者による依頼などの承認申請	０件
再就職者から依頼などを受けた場合の届出	０件

07. 職員の研修の状況

新規採用、係員、監督者、管理者など職務の階層別の研修のほか、個々の職員が習得したい知識研修、専門研修などを積極的に実施しています。

	受講者数
ふくしま自治研修センター	19人
庁内研修（メンタルヘルス研修）	59人

08. 職員の福祉と利益の保護の状況

■ 職員互助会への補助金の交付額

交付額 …109.5千円

実施概要 …道路愛護・緑化活動および球技大会、福利厚生に対する補助

■ 健康診断などの実施状況

	受診者数
生活習慣病予防健康診断	58人
子宮がん検診	17人
乳がん検診	18人
脳検診	3人
人間ドック健康診断	1人

■ 公務災害・通勤災害の状況（平成30年度）

公務災害	3件
通勤災害	0件

■ 職員の利益の保護の状況

勤務条件に関する措置要求の状況	0件
不利益処分に対する不服申し立ての状況	0件

出品作品13点から特賞が決まる

さめがわ丼（どんぶり）コンテスト

さめがわ丼コンテスト審査会は、10月25日に役場正庁で行われました。今年は「鮫川の食材を使った丼もの」をテーマに、趣向を凝らした料理13点の応募がありました。


グランプリを受賞した「じゅうねカツ丼」

グランプリに選ばれたのは、村のえごまを使ってカツ丼をアレンジした遠藤きくえさん（上耕地）の「じゅうねカツ丼」となりました。

その他の受賞作品は次のとおりです。（敬称略）▼準グランプリ＝「エゴマ鶏のネギ塩焼鳥丼」永沼ちひろ（水口）▼3位＝「畑の恵み（大豆）豆腐のカラ揚げ丼～大豆野菜のポテンシャルを高めた～」蛭田和代（福原）▼審査員特別賞＝「えごま鶏のみそバター丼」修明高校鮫川校フードデザインAチーム▼福島民報社賞＝「長芋と鶏肉の中華丼」鈴木亜希子（大塩）▼福島民友新聞社賞＝「ナスと豚肉の甘辛みそ丼」渡辺貴子（いわき市）

問村農林商工課☎49-3113


関根村長から賞状を受け取る遠藤きくえさん

全国大会へ挑む！「宇宙エレベーター」

藤田琉那（るな）さんに激励金を交付

村は、地区大会などを経て全国大会以上の大会に出場する個人・団体に体育大会出場者激励金を贈呈しています。

塙工業高校電子科の藤田琉那さん（塙工業高校3年）は、電子科の課題研究チーム「たこさんういんなー」のメンバーとともに10月に行われた東北オープンの中高生グローバル部門に出場。見事3位に入賞し、11月4日に神奈川県で開催された全国大会に出場しました。

藤田さんは10月31日に村長室を訪れ、関根村長から激励を受けました。大会本番に向けて「今までの努力が無駄にならないよう精一杯頑張りたい」と、意気込みを話しました。

ロボットの製作期間はおよそ3か月。試行錯誤を何度も繰り返して完成させた一台です。全国大会では残念ながら入賞こそ叶いませんでしたが、貴重な学びの経験となりました。

宇宙エレベーター競技会とは

天井につるした宇宙ステーションに見立てた箱に、レゴブロックで作ったロボットを使ってピンポン玉を運び入れる競技。落とさず正確に運んだ玉の数を競います。


チームメイトとロボットの最終調整を行う藤田さん（11月1日撮影）

皆さんの声を村政に活かす

地域懇談会を実施しました

村は10月23日から11月3日のうちの7日間、第4次振興計画の今後5年間の後期計画策定のため、村民の意見や要望を計画に反映させることを目的として地域懇談会を実施しました。


第１回目の懇談会（渡瀬会場）の様子

渡瀬区集落センターを皮切りに、各行政区で行われた懇談会では、関根村長と各課長が会場に訪れ、村づくりについて村民と意見を交わしました。

また、11月14日には第1回「村民との対話の日」が開催されるなど、村民参加の村づくりが進められています。

問村総務課☎49-3111

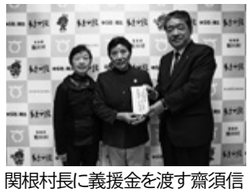
台風19号災害の被災者を支援するため

赤十字奉仕団が義援金を寄付

村赤十字奉仕団は、11月7日、台風19号災害の被災者支援に役立てるため、義援金5万円を寄付しました。

齋須信子委員長は「このように村からすぐに寄付できるのは、日頃から私たちの活動に協力してくださる皆さんのおかげです」と感謝を述べました。この寄付金は「もったいないプロジェクト」として、毎月アルミ缶のリサイクルをして得たお金から支出しています。

平成30年には940キログラムのアルミ缶を回収しました。今後も活動にご理解とご協力をお願いします。


関根村長に義援金を渡す齋須信子さん(中央)と高杉タカ子さん(左)

分別作業日　毎月第一日曜日
収集場所　ひだまり荘　集積所
収集物　アルミ缶（分別してご持参ください）

問村社会福祉協議会（ひだまり荘内）☎49-3600

統計功労者知事表彰


表彰を受けた芳賀逸義さん

11月21日、芳賀逸義さん(戸草）に統計功労者知事表彰の伝達が行われました。芳賀さんは長年にわたり村統計調査員として統計業務に従事し、村の統計調査の普及・発展に尽力してきました。

これを受けて芳賀さんは「統計調査員の仕事は国の施策を縁の下で支える大切なものです。地域の皆さんの理解と協力があったおかげで私も続けてこられました。本当にありがとうございました」と受賞を喜びました。

年金のご相談はご予約をお願いします

年金事務所窓口では、待ち時間なくスムーズに、ご相談や各種お手続きをいただけるようにご予約をお願いしております。ご自身の年金請求手続きや年金額に関してのご相談、ご家族が亡くなられた際のお手続きなど、すべての相談についてのご来所の際には、必ずご予約をお願いいたします。

ご予約は、お手元に「基礎年金番号」が分かる書類をご準備いただき、年金事務所へご来所いただく日の前々日までにお願いいたします。

問日本年金機構予約受付専用
電話☎0570-05-4890
（8時30分～17時15分）
※土日祝日除く

誇りを胸にタスキつなぐ

市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会

「第31回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会(ふくしま駅伝)」は11月17日、しらかわカタールスポーツパークをスタート、県庁前をゴールとする16区間、94.8㌔のコースで行われました。合同チームを含めた53チームが出場し、本村チームは5時間43分25秒で総合順位29位(昨年28位)、村の部6位でした。



村の部区間賞に輝いた6区の生田目大輔選手(左)と10区の圓井彰彦選手(右)



選手たちは最後まで力強く走りぬきました

災害時の行動を学ぶ

２０１９防災教室 in さめがわ

鮫川小学校で11月1日、「２０１９防災教室　in　さめがわ」が行われました。鮫川消防分署や日本赤十字社福島県支部、保護者などの協力で避難訓練や炊き出し訓練のほか、災害時の行動について学ぶＢＣＷ(防災コミュニケーションワークショップ)を実施し、児童たちは防災意識を高めました。



「地震だ!」机の下に隠れる児童



避難方法だけでなく非常時のご飯の炊き方や災害時の行動などを幅広く学びました



村の魅力を発表する鈴木歩夢くん（鮫川小5年）

思いを言葉と歌にのせて

少年主張大会・音楽発表会

「第２４回鮫川村少年主張大会・第１８回音楽発表会」は１１月３日、村公民館で行われました。主張大会では、小学生から高校生までの９人が家族や村のこと、これまでの経験から感じたことなどを発表しました。続いて行われた音楽発表会では、村内の小・中学校合唱部やさめがわコーラスが美しいハーモニーを披露しました。



お菓子を入れるオリジナルバッグも手作りしました

お菓子をくれなきゃいたずらするぞ

小さな森の塾でハロウィンを開催

小森洋一さん(戸草)が運営するNPO法人こころ育つ小さな森の塾で10月27日、ハロウィンが開催されました。集まった子どもたちは悪魔や魔女、お姫様などさまざま衣装に身を包み、「トリックオアトリート」のかけ声で近所のおうちからお菓子をもらって歩きました。語学指導助手のハナ先生を迎えて英語を使ったゲームをするなど楽しい時間を過ごしました。

岡部初男さん(前沼)の長寿を祝う

大正８年生まれ満１００歳を迎える

大正8年11月生まれで満100歳を迎えた岡部初男さんに11月22日、長寿を祝う賀寿および記念品などの贈呈が前沼の自宅で行われました。関根村長が「これからも長生きしてください」と、賀寿とお祝いの品を手渡し、富田高齢者支援部会からは鉢入りの花が贈られました。岡部さんは「ありがとうございます」と嬉しそうにお礼を述べました。



１００歳長寿を家族とともに喜びました

多くの買い物客でにぎわう

手・まめ・館大感謝祭を開催しました

村農産物加工・直売所「手・まめ・館」の14周年大感謝祭が11月3日、青空の下で行われました。当日は9時の営業開始とともに、村内外から訪れた多くの買い物客でにぎわいました。感謝祭は特別価格で商品が販売されたほか、食堂のバイキング形式のワンコインランチやにんじんの詰め放題などの出店、抽選会などが行われ、来場者を楽しませました。



恒例のにんじん詰め放題は大好評でした



やぶき・あやね●1994年10月生まれ。趣味は、スポーツ全般。地域行事などには自分から積極的に参加するように心がけています。赤坂東野字遠ヶ竜。鮫川器機株式会社勤務。

村民【随想】リレー ―257

矢吹　彩音さん

子育て6年目に思うこと

私は25年間、鮫川村に住んでいます。ここは不便なところが多く、病院に行くにも買い物に行くにも時間がかかります。道路が狭く、飛ばして走る車もいるので、怖い思いをしたこともあります。道路が広くなればもっと暮らしやすくなるのにと、つい考えてしまいます。

そんな鮫川村での生活ですが、子育てするには自然が豊かでとてもいいと思います。家の近くは車もあまり通らないので、子どもと安心して散歩できるのもいいですね。

娘も6歳になり、幼稚園の年長になりました。毎日こどもセンターに行くのが楽しみなようで「今日、りんご狩りしてきたよ。ママにもお土産あるよ」と、楽しそうに話してくれる姿に私も嬉しくなります。

子どもはどんどん成長しますが、その分、子育てに悩むこともたくさんあります。そんなとき、同じ悩みを持つママさんたちの存在は心強いです。「そこまで悩む必要ないのかな」と、私も話しているうちに気が楽になります。

いまの生活で一つ不満を言わせてもらうと、子どもを遊ばせる公園などがないところですかね。村内で子どもが遊べるところが増えてくれると嬉しいです。

■次号は、緑川仁美さん（赤坂中野）にバトンタッチ！

俳　句

わかさぎや初からあげの誕生日　中井　恒峯

大豆畑台風被害土手崩れ　北條素人坂

ケヤキっ葉一枚二枚門埋る　松本　精一

里は秋友は旅立つ浄土へと　前田　縫子

秋は深む薬師如来の薬指　山本　恵子

平凡という仕合せや冬に入る　鈴木　米子

防災訓練群青の空の下　斎須　信子

一億の嘆きをよそに暴風豪雨　山本五十鈴

短　歌

カメ虫の羽音が耳に障る宵明かりに幾つどうどう巡る　鈴木イミ子

流行髪孫数日のアバンチュールいつもの坊主にすると言い切る　須藤　幸子

山中とあなどり暮せしこの歳に知らされ悼むこの災害よ　石井　幸子

自然なる力に惑わされつつも有る知恵生かし災害ふせげ　須藤シツエ

駅伝の応援数多にぎやかに選手はげます映像ぬくし　前田喜三子

四季桜温き日差しにオズオズと小さくやさしい花を咲かせる　関根キヌ子

朝もやに草木の匂う散歩道清々しさに深呼吸する　赤坂　和子

秋空にくっきり北へ飛行雲札幌それとも函館あたり　矢吹　一二

驚きの被害に心痛めつつ自然の力甘く見ないで　北條　平

鮫川職場探訪記 -第29回-

特定非営利活動法人

さめがわスポーツクラブ

所在地　大字赤坂中野字宿ノ入64　☎49-3295

まもなく設立10周年

さめがわスポーツクラブは平成22年に設立された総合型地域スポーツクラブです。現在は村体育施設の指定管理団体となり、グラウンドゴルフや陸上、キッズスポーツ、エアロビクスなど21の教室を開講しています。

スポーツクラブには子どもから大人まで300人以上が会員として参加しており、村民にスポーツを楽しむ機会を提供しています。

地域のためのスポーツクラブ

さめがわスポーツクラブは「笑顔で健康　みんな元気な　さめがわむら」をスローガンに、地域を元気にしたいという有志によって立ち上げられた団体で、その精神は10年目となる現在も息づいています。

そのため、運動指導だけでなくスポーツを通じた地域貢献にも力を入れており、村のスポーツイベントの共催や健康事業などにも積極的に取り組んでいます。クラブマネジャー公認資格も取得し県南エリアのスポーツ振興にも一役買っています。







1_事務室の様子。スポーツクラブでは村内の体育施設の管理業務も行っています／**2_**のびのびと体を動かす児童たち（バドミントン教室）／**3_**人気の登山教室

子どもから大人まで楽しむ運動

「運動の成果というのは、すぐに目に見えるものではありませんが、子どもの成長と言うのは目を見張るものがあります。地道に活動を続けて、いつかスポーツを通して村に戻ってきたい、と考えてくれる子が増えてくれれば良いですね」と理事を務める阿久津光市さんは目を細めます。

高齢の方も気軽に運動できるようにと、さまざまなニュースポーツを勉強し、検証して取り入れるようにしているそうです。村で生活していて運動不足を感じたら、ぜひ一度相談してみてはいかがでしょうか。

情報BOX

暮らしに役立つ身近な情報をピックアップ！

図書の缶詰

図書館からおすすめの本をご紹介
鮫川村図書館☎ 29-1150

店長がバカすぎて

早見和真著、角川春樹事務所



書店で働く女性契約社員。この書店がなんともおバカ！時給９９８円。「もうやってられない！　マジ、辞めてやる！」と言いつつもなかなか辞められない。ラストに驚きのサプライズが待っている、笑いあり、涙ありのストーリー。

りっぱな犬になる方法＋1

きたやまようこ著、理論社



大きくなったら、犬になりたい…。犬になりたい男の子が、犬になるための方法を犬に教えてもらう本です。あいさつの仕方やお留守番の方法などバリエーションはさまざま。思わず笑ってしまうかわいらしい一冊です。

第３土曜日は
家族一緒に読書の日
←新着図書はコチラ

プレミアム付商品券販売について

プレミアム付商品券の引換券をお持ちの皆さま

村が発行するプレミアム付商品券（以下「商品券」という）の販売期間は令和２年１月３１日（金）までです。余裕をもってお早めにご購入ください。

購入方法　申請内容を審査し、購入対象と決定した人および対象子どものいる世帯主の人に、購入引換券を発送しています。村住民福祉課窓口に引換券を持参して購入してください。
※引換券は再発行できません。紛失などされないようにご注意ください。

購入額　５千円分利用できる商品券を1冊４千円で販売します。※対象者（対象子ども）１人につき５冊まで購入可

使用期間　令和2年2月29日（土）まで

その他　商品券購入申請書をお持ちで、購入を希望する方はお早めに申請をお願いします。

問村住民福祉課　☎49-3112

台風19号災害 災害貸付

日本政策金融公庫国民生活事業では、令和元年台風第19号により被害を受けた皆さまを対象とした「災害貸付」をお取扱いしています。

対象者　令和元年台風第19号による災害により被害を受けた事業者の方で、次のいずれかに該当する方▶災害により直接被害を受けた方▶直接被害を受けた事業者との取り引きが起因する売上の減少など、関節的な被害を受けたと認められた方

対象資金　被災によって生じた損害を復旧するために必要な運転資金および設備資金

その他　詳細は支店の窓口までお問い合わせください。

問株式会社日本政策金融公庫郡山支店☎024-923-7140

国民年金基金制度のご案内

国民年金基金は、自営業の方やその家族、学生などがゆとりある老後を過ごせるよう、国民年金に上乗せする公的な年金制度です。掛金の全額が課税所得から控除できるなど、税制面で優遇されます。

万が一早期に亡くなったとき、家族に遺族一時金が支払われますので、掛け捨てになりません。遺族一時金は、一部の年金タイプを除き、全額非課税です。（２０１９年現在）

加入できる方　▶国民年金に加入している２０～５９歳の方▶任意加入されている６０～６４歳の方

問全国国民年金基金福島支部
☎０１２０-６５-４１９２（ローゴ　ヨイクニ）
https://www.zenkoku-kikin.or.jp

information

マイナンバーカード スマホで申請

マイナンバーカードの発行申請は、スマートフォンから行うことができます。

申請方法　①スマートフォンで自分の顔写真を撮影。②通知カードに同封されている交付申請書のＱＲコードを読み込んで必要事項を登録。③自宅に届いた交付通知書を持って役場でカード交付を受ける。

問村住民福祉課☎４９-３１１２

無料法律相談

白河司法書士総合相談センターは、不動産登記や会社登記、相続・遺言、多重債務、少額の裁判、成年後見などに関する法律相談を受け付けています。相談は無料で秘密は守られます。相談を希望する方は事前に電話予約をお願いします。

須賀川会場（市民交流センター「Tette（てって）」３階）
日時　1月１６日(木)、3月１９日(木)
各１３時～１６時
白河会場（マイタウン白河）
日時　2月６日(木) 17時～２０時
問白河司法書士総合相談センター☎０１２０-８１-５５３９

寄付・寄贈

10月受理分・敬称略

▶**社会福祉事業のために**［金員］…鈴木博勝（西）　鈴木正人（大石草）　中川西久男（関ノ上）　根本正美（葉貫）　中川西正（関ノ上）

▶**その他村長が必要と認める事業のために**［金員］…齊藤広幸（福島市）

第27回 修明高校鮫川校だより
ここから、いっしょに

文・写真／修明高校鮫川校
TEL 49-2029 FAX 49-3109
E-mail shumei-h-samegawa@fcs.ed.jp

鮫川校最後の山峡祭　【11月8日～9日】



晴天の中行われた山峡祭


佐藤実行委員長のあいさつ


私キレイ？


一生懸命作りました


いらっしゃいませー！

ポスターの掲示や食材の納入などにご協力くださいました皆さま、芸術鑑賞会にお越しくださいました皆さまにこの場をお借りして御礼申し上げます。

旅立ち　- 私の進路を紹介します -


国際ビューティ&フード大学校美容学科へ進学
稲田 小雪さん（中島中出身）

絵が得意な私は、絵で人を楽しませる仕事に就きたいと思っていました。しかし、飾られることで一つの役目を終える絵よりも、人の内面までも変えることができるヘアメイクの道に興味がわき、この進路を決めました。

将来はヘアメイクを通して、私と同じように「自分を変えたい」「もっと積極的になりたい」と思っている人たちの力になりたいです。

12月のスケジュール　11月28日(木)～12月3日(火) 期末考査、11日(木) 就職ガイダンス、就職準備講習会、認知症サポーター養成講座、17日(火) 薬物乱用防止講座、19日(木) 終業式

鮫川村役場（代表・総務課）　☎0247-49-3111　FAX 0247-49-2651

■鮫川村公式ホームページ　https://www.vill.samegawa.fukushima.jp/

住民福祉課	49-3112	地域整備課	49-3114
農林商工課・農業委員会	49-3113	議会事務局	49-3115
		出納室	49-3116

災害時対応電話（停電・災害時）
49-3302・49-3303

教育委員会	49-3151	保健センター	29-1231	手・まめ・館	49-2556
図書館	29-1150	国保診療所	49-2028	さぎり荘	49-2205
鮫川小学校	49-2005	ひだまり荘	49-3600	ほっとはうす・さめがわ	48-2555
鮫川中学校	49-3101	ゆうきの郷土	49-3474	鹿角平観光牧場	48-2010
こどもセンター	29-1010	農業者トレーニングセンター	49-3295	すまいる	57-6901
学校給食センター	49-2113				

お誕生

10月届け出分・敬称略

住所	氏名	性	月日	保護者
反田	坂本 大和（やまと）	男	10.17	大地・和喜子
中野町	遠藤壮一朗（そういちろう）	男	10.19	貴人・麻衣子
中野町	遠藤康之助（こうのすけ）	男	10.19	貴人・麻衣子

おくやみ

10月届け出分・敬称略

住所	氏名	月日	年齢
大竹	溝井キヨノ	10. 6	88歳
西	鈴木 春吉	10. 8	91歳
大石草	鈴木 孝雄	10.10	83歳
関ノ上	中川西 久	10.13	85歳
水口	有賀 久男	10.20	85歳
葉貫	根本 ノフ	10.21	92歳
関ノ上	中川西修身	10.23	79歳

人の動き

11/１現在・（　）は前月比

人口	3,303人	（－9）
男	1,677人	（－3）
女	1,626人	（－6）
世帯	1,088戸	（－1）

施設営業時間と定休日

国保診療所	8：30～12：00 13：30～17：00	土・日 祝日
図書館	9：30～18：00	月曜・祝日
農業者トレーニングセンター	9：00～22：00	月曜・祝日
農産物加工・直売所 手・まめ・館	9：00～18：30	第一水曜
手まめカフェ	10：00～18：00	水・木曜
村民保養施設 さぎり荘	9：30～20：00	水曜
村民の店 すまいる	9：00～19：00 土曜日は18：30まで 日・祝日は18：00まで	-

村関係施設の年末年始営業日

	28日(土)	29日(日)	30日(月)	31日(火)	1日(水)	2日(木)	3日(金)	4日(土)	5日(日)
役場	※1								
診療所	休	休	休	休	休	休	休	休	休
図書館	○	休	休	休	休	休	休	○	○
トレセン	○	休	休	休	休	休	休	○	○
手・まめ・館	○	○	○	○	休	休	休	○	○
手まめcafe	○	○	○	○	休	休	休	○	○
さぎり荘	○	○	○	休	休	※2		○	○
すまいる	※3				休	休	※3		

※1）8時30分～17時までは、日直が対応します。死亡届など緊急を要するものは受理できますが、証明書などの発行はできません。
※2）臨時営業をします。利用時間は14時～19時までです。（18時30分までに入館してください）
※3）9時3～17時までの短縮営業になります。

ⓘ暮らしのカレンダー

村内全域 診療所送迎車運行日 ※予約は前日まで
乳 保 やまゆり乳児室・保育室［こ］
A 筋力づくり教室［保］
昼 あおぞら号昼バス運行日

December 12

※行事などの日程は都合により変更になる場合があります。

日	月	火	水	木	金	土
12/1 大木医院（棚倉町）☎33-2424 ●鮫川村文化祭展示の部［公］…12月3日まで 第１日曜日は環境美化の日	2 診療所送迎 村内全域 ●鮫川村文化祭展示の部［公］	3 診療所送迎 西野・西山 ●筋力づくり教室 Aコース［保］ ●鮫川村文化祭展示の部 …12：00まで［公］	4 診療所送迎 中野・東石	5 診療所送迎 青生野 ●７か月・10か月健診 ●わくわく図書館ひろば …16:00～［図］	6 診療所送迎 富田・渡瀬 ●筋力づくり教室 Bコース［保］	7 ●お遊戯会［こ］
8 ㊡深谷クリニック（棚倉町）☎33-3223	9 診療所送迎 村内全域 ●３～４か月健診 ●公民館事業「ゴルフ教室」…18:30～［棚倉町］	10 診療所送迎 西野・西山 ●筋力づくり教室 Cコース［保］	11 診療所送迎 中野・東石 ●やまゆり保育室［こ］ ●やまゆり乳児室［こ］	12 診療所送迎 青生野 ●やまぶきの会［保］ ●公民館事業「陶芸教室」…18：30～［公］	13 診療所送迎 富田・渡瀬 ●筋力づくり教室 Dコース［保］	14
15 ㊡ 車田病院（塙町）☎43-1019 ●親子読書教室…10:00～［図］	16 診療所送迎 村内全域	17 診療所送迎 西野・西山 ●筋力づくり教室 Eコース［保］	18 診療所送迎 中野・東石 ●おはなしの森 …16:00～［図］	19 診療所送迎 青生野 ●１歳６か月健診 ●公民館事業「陶芸教室」…18：30～［公］	20 診療所送迎 富田・渡瀬 ●心配ごと相談会［公］	21
22 ㊡おおひら整形外科クリニック（棚倉町）☎33-9468	23 診療所送迎 村内全域	24 診療所送迎 西野・西山 ●こどもセンター幼稚部第２学期終業式 ●小・中学校第２学期終業式	25 診療所送迎 中野・東石	26 診療所送迎 青生野	27 診療所送迎 富田・渡瀬 ●官公庁仕事納め	28
29 ㊡塙厚生病院（塙町）☎43-1145	30 ㊡木村医院（矢祭町）☎46-3528	31 ㊡あらまちクリニック（棚倉町）☎33-8018	1/1 元日 ㊡つちやクリニック（塙町）☎43-2250	2 ㊡東舘診療所（矢祭町）☎46-2312	3 ㊡和田医院（棚倉町）☎33-2012	4

㊡＝休日当番医　［公］＝公民館　［図］＝図書館　［保］＝保健センター　［ト］＝農業者トレーニングセンター　［こ］＝こどもセンター

今月の納税

納期限：12月25日（水）

村県民税（第４期）、国民健康保険税（第７期）、
介護保険料（第７期）、後期高齢者医療保険（第５期）

毎月8日は歯の日です

防災無線で虫歯予防を呼びかけます

今月の担当は、
鮫川中学校 保健給食委員です！

鮫川中学校　3年
阿久津恵実（えみ）さん

